

株式会社 シーアンドエーソリューション Presents

WINTER ウィンターチャームングコンサート Charming CONCERT 2021

～豪華キャストで贈る 水戸のドリーム countdown2021～

宮本貴奈トリオ featuring 本田雅人、エリック・ミヤシロ

Special Guest 稲垣潤一、小野リサ



2021年12月28日(火) 開場 6:00pm 開演 7:00pm ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

前売券(全席指定) 席種: S席 6,000円 A席 5,500円 B席 5,000円

*当日券は各席種とも 500円アップとなります。

前売券はチケットぴあにて販売中 ☎0570-02-9999 Pコード: 206918



主催: GIRL TALK 後援: ラッキー FM 茨城放送



FM NACK5



お問い合わせ / GIRL TALK ☎029-225-0050 info@girltalk.co.jp



WINTER Charming CONCERT 2021

2021年12月28日(火) 開場 6:00pm 開演 7:00pm ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール (旧茨城県立県民文化センター)

COVID-19 感染対策のお願い

ご来場される皆様へ

感染防止対策にご協力をお願いいたします

体調管理の徹底等、ご理解とご協力をお願い致します。また、会場内での飲食、喫煙はできません。

右記の記載内容を必ずご確認ください。ご理解の上、ご来場いただけますよう、よろしくお願いたします。開催当日、感染対策ルールに従っていただけない場合、退場もしくは入場をお断りする場合がございます。その際、チケットの払い戻しは致しません。



■来場日前7日以内、及び来場当日自宅で検温し発熱(37.5℃以上)があった方 ■公演当日に体調が優れない方(咳、呼吸困難、強い倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある等)
 ■過去14日以内に国から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航及び該当国・地域の在住者との濃厚接触がある方 ■新型コロナウイルス感染症の陽性判定を受けている方、自宅待機指示を受けている方 ■過去14日以内に新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した方との濃厚接触がある方 ■過去14日以内に同居家族や身近な知人の感染が疑われる方

宮本貴奈トリオ

宮本貴奈: 国際的に活躍するピアニスト・作曲家。パークリー音楽大学映画音楽&ジャズ作曲学科、ジョージア州立大学ジャズ教育課修士卒。エドマンジャズピアノ大会で全米優勝、参加作が2001年米グラミー賞2部門ノミネート。全米ビルボードジャズ5位、2年連続「アトランタベストジャズ」「ジョージア州で最も影響力のある女性」等受賞。2013年帰国、佐藤竹善、八神純子、絢香、大黒摩季、サラ・オレイン、MayJ. 等との共演やアレンジ・プロデュースの他、岩崎宏美、タケカワユキヒデ、今井美樹などのオーケストラ編曲、NHK【日本の話芸】、映画【種まく旅人】他音楽担当。国立音大講師。2020年【ワンダフル・ワールド】発表、ミュージックペンクラブ音楽賞最優秀作品賞受賞。茨城県結城市出身。

パット・グリーンは米国ニュージャージー州出身。8歳の時トランペットを、13歳でチューバを始めた。「Mary Poppins」「Chicago: The Musical」等、多くのブロードウェイショーで演奏。2007年来日。Eddie Henderson、松田聖子、Eric Alexander、八神純子などと共演。2014年リーダーアルバム『フーズオンベース』をリリースした。レイクランド大学ジャパンキャンパスで音楽の教鞭をとる。

小田桐和寛は、17歳からドラムセットを始める。2008年国立音楽大学打楽器科へ進学。同大のニュータイド・ジャズ・オーケストラでドラムを担当し、「山野ビッグバンド・ジャズコンテスト」では最優秀賞を3年連続で受賞した。在学中は渡辺貞夫、小曾根真、山下洋輔氏に師事。卒業時に最優秀者に送られる「山下洋輔賞」を受賞し卒業。その後、小曾根真氏の推薦でパークリー音楽大学に特待生として留学、首席で卒業。「CANOPUS」海外アーティスト契約、Istanbul "Agop" エンドーサー。



本田雅人

小3でサクスを始め、国立音大時代には山野ビッグバンドジャズコンテストにて最優秀ソリスト賞受賞。在学中から原信夫と#&bのリードアルトを務め、卒業後はトップアーティストのレコーディングやツアーサポート等多数参加。'91年 T-SQUARE 加入。フロントを飾ると共に作曲、アレンジ面でも新風を巻き起こす。'98年 T-SQUARE を退団、ソロ活動開始。自己のビッグバンドからワンマンライブまで活動形態は多岐に渡る。昭和音楽大学客員教授。



エリック・ミヤシロ

父はプロトランペッター、母はダンサー・女優という恵まれた音楽環境の中でハワイで生まれ育つ。小学校の頃から楽器を始め、ボストン、パークリー音楽院に奨学金で招かれ入学。22歳でパティ・リッチ、ウディー・ハーマンなどのビッグバンドにリードトランペットとして招かれ世界中を回る。1989年来日。95年にビッグバンド「EM Band」を結成。現在、国立音楽大学客員教授などを務める。



Special Guest 稲垣潤一

宮城県仙台市生まれ。中学時代からドラムを始め、仙台のライブハウスや米軍キャンプで演奏。当時にドラムを演奏しながら歌うスタイルを確立。82年、シングル「雨のリグレット」でデビューを果たす。同年10月の3rdシングル「ドラマティック・レイン」でブレイク。以降、「夏のクラクション」「ロング・バージョン」などのヒットで日本を代表するAORシンガーとしての地位を確立。2008年からはデュエット・カヴァー・アルバム『男と女』シリーズを展開。コンサートやアコースティック・ライブなど精力的な音楽活動を展開する。



Special Guest 小野リサ

ブラジル・サンパウロ生まれ。10歳までの幼少時代をブラジルで過ごし、15歳からギターを弾きながら歌い始める。1989年デビュー。ボサノバの神様アントニオ・カルロス・ジョビンら著名なアーティストとの共演や、ニューヨークやブラジル、アジア各国での公演を行い、海外においても高い評価を得ている。1999年アルバム『ドリーム』が20万枚を超えるヒットを記録するなど、これまでに日本ゴールドディスク大賞「ジャズ部門」を4度受賞。2013年にはブラジル政府よりリオ・ブランコ国家勲章を授与されている。

